

宜 基 涉 第 14 号
平成 26 年 5 月 2 日

沖縄防衛局長
武田 博史 殿

宜野湾市長 佐喜眞 淳

普天間飛行場から派生する米軍機騒音について（抗議・要請）

貴殿におかれましては、本市における基地問題解決のため、平素より格別の御理解と御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、最近、普天間飛行場において、米軍機への長時間にわたる旋回飛行訓練や、ジェット戦闘機が通過する等、米軍機による飛行訓練が激化しており、本市には、4月28日から5月1日までに21件の苦情が寄せられております。

また、4月30日、外来機であるアントノフの飛来と5月1日には、アントノフ及びF A - 1 8 ジェット戦闘機 6 機の飛来を確認しておりますが、本市は、これまでも、市街地のど真ん中にある普天間飛行場への外来機飛来禁止を求めています。

住宅地に隣接する普天間飛行場における旋回飛行訓練やジェット戦闘機をはじめとする外来機の飛来は、航空機事故の危険性や市民生活に大きな騒音負担を与えることから断じて容認できるものではなく大変遺憾であります。

つきましては、普天間飛行場において激化している米軍機飛行訓練等について、厳重に抗議するとともに、貴職から米軍に対し市民生活に十分配慮するよう強く申し入れるようお願い申し上げます。